

②「郷土に誇りを持ち、明日のうるま市を支える人を育てます」

幼児教育については、「子ども子育て支援新制度」の施行により、幼稚園における2年保育と、一時預かり保育事業の拡充や質の向上、保育園・幼稚園・小学校の連携の推進を図り、安心して子育てができる環境づくりに取り組めます。

学校教育については、児童生徒の基礎学力の定着を図るため、学力向上学習支援員等を引き続き配置します。

また、電子黒板の効果的な活用を図るとともに、児童生徒の情報活用能力の育成を図るため、各学校に引き続きICT支援員を派遣します。

特別支援教育については、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、特別支援ヘルパーの配置など、必要な支援に努めます。

教職員の研修については、教育研究と各種研修を充実させることにより、教職員の資質向上や授業力の向上を図ります。

また、適応指導教室や各地区相談室の運営の充実に努め、教育上の悩みを抱える幼児・児童生徒・保護者・教師の相談に応じ、課題解決に向け学校・家庭と連携した支援を行います。

いじめの防止等については、「うるま

市いじめ防止基本方針」に基づき、学校、家庭、地域、関係機関と連携を図り、いじめの防止等の対策に努めます。

青少年の健全育成については、青少年の非行化を未然に防止するため、学校に相談員を配置し、学校と地域が連携した指導活動や居場所づくりに取り組みます。

また、保護者や児童・生徒への薬物乱用防止や有害情報防止に関する啓発活動を行います。

学校給食については、安全・安心で栄養バランスの取れた給食を提供するとともに、地元食材の活用や沖繩の年中行事食を取り入れた食育の普及・啓発や地産地消を推進します。

また、学校給食の安定的な運営を行うため、「学校給食センター第二調理場」「石川学校給食センター」の調理などの業務を委託するほか、「学校給食センター基本計画」に基づき、施設整備に取り組みます。

学校施設については、勝連小学校増改築事業に着手し、高江洲小学校及び天願小学校の増改築事業に引き続き取り組みます。

また、赤道小学校の基本・実施設計、宮森小学校の基本設計業務については、事業化に向けて取り組み、校舎等の耐震化を推進します。

生涯学習については、学習情報の二元

化に努め、市民の学習機会の拡充を図ります。

また、生涯学習と文化振興の拠点となる生涯学習・文化振興拠点整備事業を推進します。



生涯学習・文化拠点施設イメージ図

生涯スポーツについては、市民がスポーツに親しむことができるよう、各種スポーツ教室や競技大会を開催するとともに、関係団体と連携し、生涯スポーツの活性化に努めます。

図書館については、生涯学習の情報センターとして位置づけ、市民の生涯にわたる自己学習を支援し、生活課題の解決と文化の進展に寄与する図書館づくりに努めます。

文化振興については、「沖展選抜展」や「全島獅子舞フェスティバル」「市民総合文化祭」などを開催し、市民の芸術文化の振興を図ります。

芸術・文化施設については、市民芸術劇場、石川会館、きむたかホールの特長を活かした自主企画事業の充実や舞台芸術活動の振興に努めます。

文化財については、民俗文化財などの伝統芸能の保存・継承に努め、埋蔵文化財の保護及び発掘調査を継続し、地域資源としての活用を推進します。

勝連城跡については、史跡指定地の公有化と世界遺産としての価値の保存に引き続き努めます。

③「うるま市の魅力を生かした産業を育てます」

農業振興については、農業振興地域整備計画の総合見直しに着手するとともに、引き続き「農業振興ビジョン」の策定及び安定的な農業経営を支援する各種施策や耕作放棄地の解消に取り組みます。

農業農村整備については、安定的な農業生産環境の確保と生産性の向上を図るため、引き続き、農山漁村活性化対策整備事業、農業基盤整備促進事業などに取り組みます。

水産業の振興については、漁業経営の安定化と効率化を図るため、浜及び